

REAL4で通常使うCADをArris4に設定したい！

Arris4内でファイルの関連付け設定を変更できます。

デスクトップ上にある【Arris4】のアイコンの上で右クリックし、
【管理者として実行】をクリックして Arris4 を開きます。



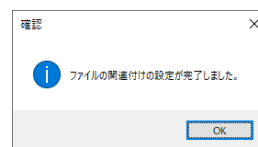
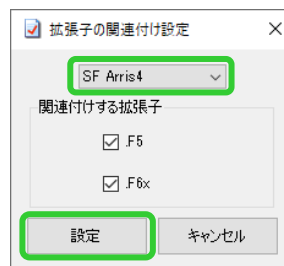
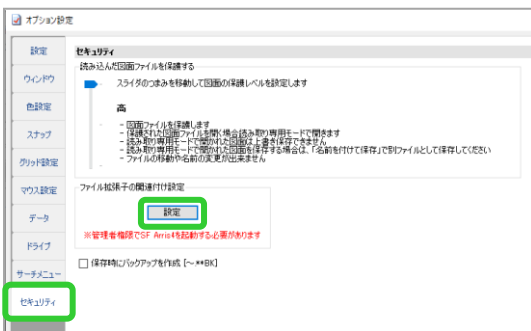
【ファイル】 - 【オプション設定】をクリックします。

【セキュリティ】 - ファイル拡張子の関連付け設定の【設定】をクリックし、

『SF Arris4』が選択された状態で、関連付けする拡張子として

- .F5 (Arris3 用標準ファイル形式)
- .F6x (Arris4 用標準ファイル形式)

にチェックが入った状態で 【設定】をクリックすると、Arris4 へ関連付けられます。



※Arris3 へ戻したい場合は左記関連付けにて『SF Arris3』を選択し、【設定】をクリックしてください。

SF システムメニューや REAL4 内の出力タブにあるアイコンや継手入力画面内、
胴縁割付断面内などから起動できる Arris が全て Arris3 から Arris4 へ変更されます。

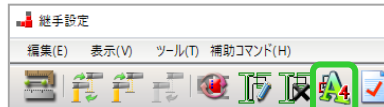
【SF システムメニュー】



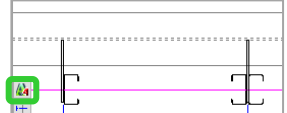
【出力】タブ



【継手】 - 【入力】



【胴縁割付断面】



レイアウト設定内の図面編集でも Arris4 の機能を使用したい場合は、以下の設定も併せて行って下さい。

REAL4 起動後

【ファイル】 - 【REAL4 のオプション】 -

【作図設定】 - 図面編集設定の

『Arris4 で図面編集を起動』に を入れると Arris4 の機能が使用できるようになります。

【REAL4 のオプション】



【図面編集】画面

